

平成27年度 政策づくり塾 第4回活動報告

「市民による政策評価会（8月9日）」の傍聴及びスタッフとして運営に携わりました。

市長あいさつ

地方創生をテーマとして市民の皆さんから様々な提案をいただいている。
長い目で様々な意見を聞き、それを政策に反映していき、20年先、30年先自分たちの子や孫に「やっぱりこのまちは良い」と思われるようなまちにしていきたい。



まちの人が集まる中心地づくり

提案趣旨

「西市民プラザ」を人が集まる集いの場にしたい。そのために無料駐車場の整備やコミュニティFM局の設置をしたらどうか。



意見交換

- ★お年寄りと子供との交流の場として活用できれば貴重な知恵や経験を伝えることができるのではないかな。
- ★コミュニティFM局は素晴らしいアイデア。防災無線の代わりとなるのではないかな。ただし、ラジオ局の設置等運用面の課題は多いと思う。

文庫山観光拠点化計画～赤と青と緑の交わる場所～

提案趣旨

舞鶴には観光地はたくさんあるが、知名度はあまりない。そこで観光拠点となる施設（観光案内所、レストラン、船の博物館）、ホテルなどを文庫山を中心に建設してはどうか。



意見交換

- ★舞鶴には観光拠点がたくさんあるが、線としてつながっていないので、このような施設は有効だと思う。
- ★費用面やホテルの運営、自衛隊の護衛艦を市がアピールすることの是非といった課題があるのではないかな。

東舞鶴コンパクトシティ

提案趣旨

舞鶴の空き家率は平成20年度から急激に増えている。この現状をもとにコンセプトした。
八島商店街を中心としたコンパクトシティを提案する。



意見交換

- ★コンパクトシティの考え方は非常に良い。また、商店街を盛り上げていくには、このような思い切った事業が必要なのかもしれない。
- ★現実的に考えると立ち退き等が難しいのではないかな。

中学生向け舞鶴のガイドブックの作成

提案趣旨

就学で市外への流出が多い舞鶴市では、舞鶴に在る間に、まちのことを知ってもらい、まちを好きになってもらえるような取り組みが必要ではないかな。

意見交換

- ★地元の良いところを知ってもらうことが、将来地元に戻ってきってもらうきっかけになると思う。
- ★子供たちが地域と触れ合う機会を市がつくることも必要であり、ガイドブックはその入り口として最適だと思う。

《評価結果》	必要性	効果	実現性
まちの人が集まる中心地づくり	高い	一定の効果がある	課題はあるが実現可能
文庫山観光拠点化計画	高い	高い	課題はあるが実現可能
東舞鶴コンパクトシティ	それほど高くない	一定の効果がある	課題が多い
中学生向け舞鶴のガイドブック作成	高い	一定の効果がある	実現性は高い

講評（コーディネーター 窪田好男 京都府立大学公共政策学部准教授）

行政には、直接的・間接的に取り組んでいただき、検討してほしい。評価員・判定員の皆さんは、これらの提案がいずれどのような形で実現した時に、そのプロセスに係わったと思えることが、大きな報酬であると思う。

～参加した塾生の感想～

どの提案も舞鶴をよりよい街にしたいという想いが伝わってくる内容でした。今回発表されなかった提案も参考にして、自分達も面白いアイデアを考えていきたいです。

第5回活動

9月4日（金）18:30～20:30

西駅交流センター会議室
市長との懇談に向けたテーマや内容の整理を行います。